

やまて 会報

磯子山手町内会

令和6年
3月3日
第322号

行事・報告

一、福祉・防災活動

(1) 高齢者の見守りと小学生の下校時の見守りを兼ねて防犯パトロールを2月20日(火)の14時から実施しました。



(2) 「あいさつ・声かけ運動」第3回目の活動を2月18日(日)10時からモデル区域3地区12、14、15、29組の4名の組長さんとサポーターで実施をしました。今回は災害時非常食のレトルトカレーと災害発生時対応の案内チラシをお配りしました。今回もお互いに笑顔で交流することができました。

4回目からは、モデル区域の組の皆さんのご協力の下、一緒に訪問いたしましたよう。3月17日(日)10時にいっとき避難場所3Dに集合です。

また、サポーターが同行しての訪問は4月、5月、6月まで継続いたします。日程については改めてご案内いたします。



ご家庭訪問



二、地域交流活動

2月13日(火)に磯子小学校1年生の生活科授業「昔あそび」に町内会役員、関係者4名と他地域の関係者が参加をして、コマ回し、けん玉、羽根つき、あやとり、お手玉、ヨーヨーを生徒と1時間15分楽しく交流を行いました。



ワンポイント! 防災情報

磯子山手町内会が設定した災害発生時の独自の活動・対応

- (1) 家族への連絡、安否、自宅の損傷、バンダナ掲出などの確認を済ませます。
 - (2) 在宅者はいっとき避難場所に集合し、その人たちが身の安全を確認しながら
 - ① 周囲に火災発生が無いかを確認します。
 - ② 倒壊またはその恐れがある家が無いかを確認します。
 - ③ バンダナ掲出の無い家は訪問して安否確認をします。(要援護者ステッカー宅を優先し、集合していない人の家を全て訪問します。)
 - ④ 火災、救助などで自身や周囲の人の安全が確保できないときは、二番通報します。
 - ⑤ 一応の対応が済んだら自宅へ戻り、在宅避難をします。
 - ⑥ 建物の損壊や不安で在宅で過ごせない人は、防災拠点(山王台小学校、浜小学校)へ避難します。
- (3) 毎月1日を「災害時安否確認バンダナを掲げる日」と決めました。
黄色いバンダナを玄関やベランダ、物干しなど外から見やすい場所に結んでください。
災害に備え習慣にしましょう。

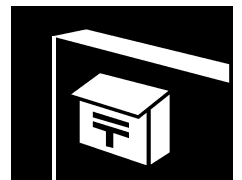
災害時安否確認バンダナ



災害時安否確認バンダナ使用例



【意見箱】



会員の皆様から町内会運営に関してのご意見やご提案をお待ちしております。

組長さん経由で地区長に文書でご提出ください。または、志村までご連絡ください。

TEL FAX045 (761) 5062

三、3月の資源回収のスケジュール

注意: 最近、収集後に出さ

れているのが見られます。午前8時30分までに出してください。

雨天時には古布は出さないでください。雨天時は回収いたしません。



資源回収奨励金は町内会運営上の貴重な財源になっております。皆様のご協力をお願いいたします。

ご協力により、令和5年4月から令和6年2月の資源回収奨励金は

426、284円になりました。

古紙、古布(雨天中止)、アルミ缶は町内会の廃品回収に出すようお願いいたします。

◆3月の資源回収スケジュール

3月7日(木)、3月21日(木)

◆4月の資源回収スケジュール

4月4日(木)、4月18日(木)

●「新聞紙・段ボール・折込チラシ・雑誌・雑紙古布(雨天中止)・牛乳パック・アルミ缶」を市のごみ収集場所に出してください。業者が収集します。

裏面につづく

磯子地区連合町内会報告

一、磯子警察署からの報告について

(1) 令和6年1月末の犯罪発生状況
磯子区内の犯罪発生件数は、41件で、前年同期と比べ13件の減少となっています。
特殊詐欺の被害件数は2件で、前年同期に比べ4件の減少となっています。



二、磯子消防署からの報告について

(1) 火災・救急状況
1月末までの磯子区内の火災発生件数は1件で、前年同期と比べ同件数となっています。
市内全体では、54件の火災が発生しており、前年同期に比べ10件の減少となっています。
救急出場件数は、区内1,083件で、前年同期に比べ48件の増加となっています。
市内全体では23,192件で、前年同期に比べ1,084件の増加となっています。



三、令和5年度磯子区民意識調査について

磯子区では、住みよいまちをつくるために、生活環境や地域活動などについての区民アンケート調査を、2年ごとに実施しています。このたび、昨年6月に実施した調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

報告書は、磯子区ホームページに掲載しているほか、区役所1階広報相談係で閲覧できます。

【ホームページURL】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kusei/tokei/ishikichosa.html>

★問合せ先

区政推進課企画調整係

担当：江原

☎ (750) 2331

FAX (750) 2533

E-mail: is-kusei@city.yokohama.jp



令和6年能登半島地震に便乗した詐欺に注意!

〈義援金や寄付を集めるという電話、訪問が増えています〉

磯子区内で災害支援を騙り「お皿1枚でも良いので何か頂けないか」と誘導し、「現金はいくら出せますか」「これからご自宅に取りに行きます」というので約束してしまった事案が発生。
中にはそういう訪問と知らせず、世間話から入り、何回か訪問し親しくなってから、提案するという悪質な業者もいます。

公的機関が、各家庭に電話等で義援金・寄付のお願いをすることはありません。

すこしでも不安を感じたら、直ぐに対応せず身近な方や警察、ケアプラザへ連絡してください。

- ◎不審な電話は、警察（110番）や消費者ホットライン（188番）に相談してください。
- ◎着信番号通知や録音機能を活用し、知らない番号からの電話は慎重に対応してください。

おかしいと思ったら対応せず、スグに相談を!

ご相談は 磯子地域ケアプラザまで
TEL: 045-758-0180 FAX: 045-758-0181



四、横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備及び根岸住宅地区における跡地利用の推進について

(1) 横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備について

令和2年度策定の再整備構想の方向性を踏まえ、附属2病院を1つに集約した病院と医学部の教育・研究施設を、最有力候補地の米軍根岸住宅跡地に一体的に整備することとして、基本計画の検討を行ってきました。

具体的な課題を検討した結果、今後、新病院は浦舟地区、医学部は根岸住宅地区に整備することを基本として、基本計画の策定を進めます。

(2) 跡地利用の推進について

返還後、一日も早い土地利用と地権者の生活再建を図るために、市施行による土地区画整理事業の実施を前提に検討・調査を実施していきます。

(3) 問合せ先

(横浜市立大学附属2病院・医学部等の再整備について)：政策局大学調整課

☎ (671) 4273 FAX (664) 9055

(跡地利用の推進について)

・政策局基地対策課

☎ (671) 2472 FAX (663) 2318